

静岡赤十字病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

承認番号 研究課題名	NO 2024-37 四肢慢性潰瘍、壊疽に対する診療に関する観察研究
当院の実施責任者及び 職名	静岡赤十字病院 血管外科 部長 新谷 恒弘/ 形成外科 部長 鈴木 沙知
多機関共同研究の場合 研究代表（責任）者	なし
研究期間（西暦）	当院倫理委員会承認後～2030年3月31日
対象期間（西暦）	2025年4月1日～2030年3月31日
研究の目的	難治性の皮膚潰瘍には、糖尿病性潰瘍、虚血性潰瘍、静脈性潰瘍、膠原病に伴う潰瘍などがある。近年、糖尿病、慢性透析に伴う足の慢性潰瘍、壊疽が増加している。創傷治癒を得るためには、血行再建術、壊死組織のデブリードメントや潰瘍に対する適切な局所処置、抗生剤による感染の制御により、肉芽を増殖させる必要がある。症例に応じて、陰圧閉鎖療法、皮膚移植、広範囲の組織欠損に対しては皮弁、筋皮弁移植が必要になり、創傷治癒後も、再発予防のためにフットケアが重要となる。 しかし、これらの治療については、その有効性や成績が未だ十分に評価されておらず、慢性潰瘍、壊疽に対する標準的診断、治療方法の確立のために、データを集積、解析して、これらの妥当性・有効性を検証することは急務であり、研究機関の使命であると考えられる。この研究によって得られた患者さんの情報を、統計学的に検証し、より一層良質な医療を提供することにつながる事が期待される。
研究の内容	静岡赤十字病院にて経験した四肢慢性潰瘍、壊疽について、後向き観察研究を行うことで疾患の特徴を明らかにし、四肢慢性潰瘍、壊疽に対する診断方法や、手術を含めた治療方法など、標準的診療の確立を目指す。
個人情報の取扱い	研究成果を国内、海外の学会や論文として発表させていただくことがありますが、個人の特定につながる病歴などの要配慮個人情報は一切公表いたしません。

問い合わせ先
(拒否等受付窓口)

【研究担当者】

所属：静岡赤十字病院 血管外科
氏名：新谷 恒弘
住所：静岡県静岡市葵区追手町 8-2
電話：054-254-4311